

パソコンいっしょに教室新聞

ツイッターやフェイスブックに代表されるSNS、最近はやってる「インスタグラム」。やわ、どのようなものなのでしょう。

SNSって？ 何がある？

ソーシャル・ネットワーキング・サービス、直訳すると「社交的（同志的）ネットワーキングサービス」となります。ネット上の社交上です。基本的には「双方向でやりとりができる場」という定義がいいでしょうか。

ネット上には様々なタイプの情報発信の場があります。

① 掲示板

あるテーマで話し合ったり、質問しあったり、気軽に誰でも参加できる場です。

② ブログ

個人の日記帳です。基本的には誰でも読むことができ、コメントを寄せることもできます。

③ ユーチューブ

様々なビデオが見れる、動画投稿サイトですが、個人のページを持てば、自分が投稿したビデオにコメントが寄せられたりもします。

④ ツイッター

1回に140文字以内で書き込みができる、自分の日記のページです。気になる書き込みにはコメントを寄せることもできます。

⑤ フェイスブック、ミクシーなど

基本はブログ同様に個人の日記のページです。但し書き込みを読んだり、コメント絵を書いたりできるのは、特定の人だけです。

すべてで双方向でのやり取りは可能ですが、掲示板やブログでは、そのやりとりはタイムリーではありません。④⑤では書き込んだ内容はすぐに相手に伝わり、書き込まれたコメントもすぐに本人に伝わります。その意味では④や⑤がSNSとも言えるでしょう。

「フェイスブック」や「ツイッター」は、自分のページとその他のページが繋がり、お互いにやりとりができる仕組みになっています。「ツイッター」は不特定多数ですが、「フェイスブック」や「ミクシー」は特定の限られた友達の繋がりを作れます。

最近はやりのインスタグラム

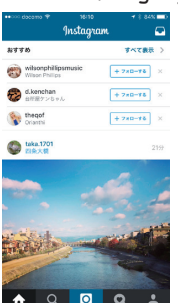
インスタグラム、最近よく芸能ニュースなどで「誰それがこういう投稿をしていた…」などよく耳にします。

これもSNSの1つで、ツイッターの画像版になります。ツイッターは文書がメインですが、インスタグラムは写真がメインです。それもスマートフォンで使うことが全体になっていますので、スマートフォンで撮影した写真をそのまま投稿することができます。また、保存されている写真も投稿することができます。



投稿する写真にはコメントを添えると共に、ハッシュタグ「#」も付けて、写真を見つけてもらいやすくしましょう。例えば富士山の写真ならコメント欄に「#富士山」と入れておけば、その写真が探しやすくなります。

今や世界中の約4億人が利用していますので、様々な写真が検索できます。お気に入りの写真が見つければ「♡いいね」したり「+フォロー」したりできます。ここでも友達とつながっておくと、投稿された写真が、自分のページに表示されます。また、フェイスブックやツイッターなどとも共有できます。



このようにSNSを使ってネット上でも繋がりを持てば、普段にも増して繋がりを楽しめるのではないのでしょうか。パソコンにもスマートフォンにも慣れて、一石二鳥です。

年始の教室は「4日」から開講いたします。

教室のWebページは左記アドレスまたは、QRコードからどうぞ。

新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<http://pc-iwakura.com/>

